選択領域Ｂ「英語教師力ブラッシュアップ―英語科教育の理論と実践」講習概要・時間割

１．日　　時　：　２０１９年８月１日（木）～８月２日（金）　１０：００～１７：２０（休憩時間を含む）

２．募集人数　：　１０名

３．講習内容

英語教師力ブラッシュアップのために、英語学、英語発音学、英語コミュニケーション、言語評価論、英語指導技術、またPCを使った英語教材開発や授業で使える実践的技術などを教室での具体的指導を前提に講義し、一部実践を試みる。また各講義・実践をとおして英語教育の改善を考えたい。

４．時間割等（予定）

【８月１日(木)】

時限	講習題目	内容	担当講師
9:30～10:00	【 受　付 】		
１時限目 10:00～11:30	Group and Pair Work I: Successful group work	Talking about reasons for doing group and pair work. Creating ideal conditions for group and pair work. Encouraging deliberate practice with some easily implemented examples.	クリストファー・パイパー 外国語学部特任講師
２時限目 11:40～13:10	Group and Pair Work II: Group Work Activities	Introducing some ideas for pair and group work, including interviews, board games and mingle activities which lead to discussion.	
13:10～14:00	【 昼休み 】		
３時限目 14:00～15:30	世界の中の英語：社会言語学の視点から	社会言語学の視点から、世界での英語使用の現状を見ていきます。まず、世界での諸言語の使用状況を概観し、その中で英語の占める位置を再確認します。その上で、日本での英語使用の現実や英語教育の在り方を考えます。最後に、英語学習、留学事情などにも触れたいと思います。	山田政通 外国語学部教授
４時限目 15:40～17:10	反義語と語彙指導：英語意味論・語用論の視点から	反義性は、同義性と同様に、語彙の意味関係の基本の一つと考えられています。今回はその基本的な特徴をまとめると共に、文化的反義語という新たな考え方を紹介します。反義性は、普通３つのカテゴリーに分類されますが、まずそれぞれの特徴を確認します。その上で、文化的な側面を持った反義語の一群（例えば、brand vs. generic、アカ vs. シロ）を見ていきます。	

【８月２日(金)】

時限	講習題目	内容	担当講師
9:30～10:00	【 受　付 】		
１時限目 10:00～11:30	SeminarⅠ	Designing tasks for junior and senior high school oral communication classes. In these two seminars, we shall be looking at English speaking activities suitable for junior and senior high school classes. In seminar 1, we shall be looking at some activities including pair work to promote oral fluency.	アンドリュー・マーティン 外国語学部特任教授
２時限目 11:40～13:10	SeminarⅡ	Seminar II, is more of an active workshop format where participants will be evaluating and sharing their opinions on the activities presented. In particular, to what extent the activities presented are suitable for their teaching situation and how they might be adapted to work better.	
13:10～14:00	【 昼休み 】		
３時限目 14:00～15:30	英語音声指導Ⅰ（英語の母音と子音）	Daniel Jonesの基本母音を出発点にして、英語の母音音素20個、子音音素24個を音声記号で記述できるようにします。教材は、渡辺が 松坂ヒロシ 『英語音声学入門』をもとに独自に作成したものを用います。88個の英文を音声記号に書き直してもらうことで、英語の全ての母音・子音を区別できることを目指します。アメリカはもちろん、イギリス、オーストラリア等の幅広い英語に対応できる出発点を提供したいと思います。	渡辺 勉 外国語学部教授
４時限目 15:40～17:10	英語音声指導Ⅱ（英語のイントネーション）	英語の母音や子音の発音が完璧だとしても日本人の話す英語が通じにくいことがあります。その理由は、リズムとイントネーションに日本語訛りが残っているためだと考えられます。J.C.Wells（ロンドン大学名誉教授）著、長瀬慶來監訳『英語のイントネーション』を教材として、英語のイントネーションの基本である下降調イントネーション、上昇調イントネーション、下降上昇調イントネーションに習熟することを目指します。	

※　各時限の担当講師・内容は変更となる場合があります。